



第33回MOA美術館全国児童作品展

環境大臣賞受賞 すえよしゆいな 末吉結風さんの呉市長表敬訪問について

第15回MOA美術館呉児童作品展書写の部において呉市長賞を受賞された末吉結風さんが、この度、第33回MOA美術館全国児童作品展において、環境大臣賞を受賞されました。その報告のために呉市長を表敬訪問されます。

- 1 日 時：令和5年2月24日（金）午後4時30分～4時45分（予定）
- 2 場 所：市庁舎4階 市長会議室
- 3 訪問予定者：4名
末吉 結風さん，保護者の方
MOA美術館呉児童作品展実行委員会 木村委員長，瀬良氏

※この度の報告の際には、賞状を持参される予定です。

《入賞者一覧》

応募数規定に基づき、呉市長賞受賞の4作品をMOA美術館全国児童画展へ出品します。

入賞おめでとう

応募総数 2,743 点 (絵画 1,278 点・書写 1,465 点)

呉市長賞 < 絵画の部 >



「海の中の友達」
呉市立昭和南小学校 3年 前田 凜心



「3びきの子ヤギ」
呉市立昭和西小学校 6年 草場 一花

わたしは、海の中にもぐった様子をかきました。見たことのある海の生き物や、見てみたい生き物をかきました。
海の中はきらきらしていたので、それを表げんするように、青や水色や黄色や白などたくさんの色をまぜながらぬりました。
かわい顔をしたエイと、チクチクしたフグが私のお気に入りです。

呉市の「とちばらの郷」にいる3びきの子ヤギ達がとても可愛かったので、この絵を描きました。お腹を触るとすごく温かくて、生きてるということが体温で伝わってきました。描いていると、私も子ヤギ達を思い出して優しい気持ちになりました。
詩を書くのが趣味なので、この絵の詩を書きました。

「子ヤギ」
ハムハム モグモグ 美味しいな
ホウホウ 体温 温かい
私と一緒に生きている
3びきとも動いている

呉市長賞 < 書写の部 >

るぼろ
二年
末吉 ゆいな

呉市立横路小学校 2年 末吉 結風

わたしは、ことしはじめてぼろぼろを見ました。すごくきれいで感動したので、「ぼろぼろ」と書こうと思いました。
ぼろぼろの「ぼ」の一面目はねのところが、四画目のまわるところがむすずかかったです。でも、何度もれんしゅうしたので、じょうずに書くことができて、うれしかったです。

海原
六年 北村 唯華

呉市立川尻小学校 6年 北村 唯華

私は毎年、このMOA美術館児童画展作品展に応募しています。毎年夏休みには、1か月かけ練習します。まず、題名を決め次にその文字の意味を考えて進めます。小学校最後の字は、「海原」です。字はその時その時の気持ち(心)を表すと思っています。海原とは「広々とした海」という意味です。自分の心もこの海原の様に人いやさしく、素直な気持ちを持てる様に、一字一字気持ちをこめて何度も何度も自分の納得いく字が書けるまで練習しました。

私の字を見て、広く青い海を想像してもらえたらうれしいです。
これからも、もっと上手になるようにがんばります。